



Innovation for the Rotary club ローターリーに新風を

2011年9月のロータリーレートは、1ドル=78円

ガバナーからの手紙



福島第一原発の事故から5ヶ月以上が経ち、原子炉の状態は比較的安定してきた。一方、放射能については、「大変だ、危険だ」といった情報が溢れ、「第一原発周辺はもう住めない。そこは放射能に汚染されたゴミを捨てる「放射能の墓場」を造るしかない」と公言する学者まで出始めた。

このような煽る言説によって被災地の方々はじめ、いまや日本中の国民の多くが不安な日々を過ごしている。(私自身は不安も心配もしていない)

放射能の人体への影響について膨大な研究結果があり、日本は不幸な広島、長崎の原爆投下を唯一経験しており、千葉の放射線医学総合研究所と広島、長崎の放射線影響研究所で原爆被害者の調査結果がある。原爆被爆により、男女を問わず大人、子人、老人の実に12万人の、しかも少量から大量まで放射能を浴びた、66年以上の追跡調査したデータが存在し、世界のゴールドスタンダードとして、この調査結果が国際的合意形成の中心になっている。

この調査結果を国際科学委員会でも国際放射線防護委員会(ICRP)でも引用し、被爆線量とガンに罹患するリスクは直線関係にあると発表し、国際的にも合意を得ている。ちなみに全身に8シーベルトの放射線を浴びれば、100%死亡するとの調査結果が出ている。1000ミリシーベルトの全身急性被爆で生涯にガンで死亡するリスクが10%、3000ミリシーベルトでは30%増加する。100ミリシーベルトでは1%増加する。

被爆が原爆の様に一瞬によるものではなく、長期間慢性的に被爆した場合、100ミリシーベルトの被爆により、生涯ガンで死亡するよりリスクが0.5%増加すると計算されている。現在の平均的日本人のガンのリスクは、30%だから1000ミリシーベルトの被爆で、ガン死亡リスクが30.5%に増加することになる。国立がんセンターでは、100ミリシーベルトの影響は野菜不足や受動喫煙と同じ程度であると公表している。福島では、放射能の汚染に恐怖と不安を抱えて生活されている住民が大半ではないかと思われる。政府や自治体はホールボディカウンター(全身測定装置)などで被爆線量を測り、科学的データに基づいた説明をきちんとし、住民の方々の不安を払拭してあげなくてはならない。

クラブ例会予定 2011-2012年度

- 8/25 記州陽子様 (株)花とも社長 「あきらめない!!」
- 9/1 地区大会の進捗状況報告例会
- 9/8 古市牧子さん 国際親善奨学生 「人が笑顔になれるまで～島を出るとのこと～」
- 9/15 「正しく恐れる放射線被曝」 山本政儀金沢大学教授
- 9/22 休会
- 9/29 金沢市消防局
- ★10月の例会は地区大会打合せ

2011～2012

(役員) 会長：西村邦雄 エレクト：北山吉明 副会長：野城 勲 幹事：魏 賢任 副幹事：宮永満祐美

前会長 藤間勘菊一 会計：竹田敬一郎 SAA：若狭 豊

(理事) クラブ管理運営委員長：村田祐一 副：上杉輝子 (親睦：上杉輝子 プログラム：杵屋喜三以満

SAA：若狭豊 ニコニコ：土田初子 友好・クラブ細則：藤間勘菊 奉仕プロジェクト委員長：多田利明

副：後出博敏(職業：申 東奎 社会：若狭豊 国際：藤間勘菊 ラオスITセンタープロジェクト：炭谷亮一)

会員組織委員長：金沂秀 副：相良光貞 (会員増強修練：二木秀樹)

ロータリー財団委員長：木場紀子 副：江守道子(ロータリー財団・米山：吉田昭生 年次寄付：西村邦雄)

広報委員会委員長：永原源八郎 副：谷伊津子(広報：東海林也令子 ロータリー情報：大沼俊昭

会報：石丸幹夫)

常任理事：石丸幹夫

★太字：理事役員

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 申 岩倉 江守巧 村田 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間 京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田祐一 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル2F 〒920-0852 金沢市此花町3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00～16:00 木 15:00～20:30 休憩時間 12:00～13:00 休日 土日祝日



例会優り

620回 例会
 ホテル日航 5F
 2011 8.25 (木) 19:00
 出席率 25/38 65.79%
 7月修正出席率 76.39%



点 鐘

国歌 『君が代』
 ローターソング
 『それでこそロータリー』
 四つのテスト

西村邦雄会長：挨拶

連日暑い日が続いています。健康に気をつけてください。まずお詫びし

なければいけません。今日はガバナー訪問の日であったのですが、ガバナーの都合で中止になりました。皆さんに中止の旨連絡するのが遅れてしまいました。予定を変更し、地区大会の準備会としました。準備の進捗状況を宮永さんから話していただきます。役割分担の確認をお願い致します。

ゲスト紹介

☆南光州RC青少年交換プログラム派遣学生

今澤有紀（いまざわゆき）さん、加畑映理子（かばたえりこ）さん、石川理子（いしかわりこ）さん、大倉梨那（おおくらりな）さん
 ビジターの紹介

今月の誕生者の紹介 4日 多田利明 会員 23日

申 東奎（しんとんぎゅ）会員

南光州RC青少年交換プログラム派遣学生より帰国報告



韓国光州ホームステイの帰国報告



今澤有紀子 加畑映理子 石川理子 朴梨那の皆さん

今澤有紀子：初めまして、金沢大学文学部の今澤有紀子です。石丸幹夫先生の紹介で光州に行くことが出来まして嬉しく思います。もともと韓国が好きでしたが、光州ははじめてでした。文化や文学の盛んな所とききまして充実の毎日でした。ありがとうございました。

加畑 映理子：金沢大学の加畑です。素晴らしい体験をすることが出来てありがとうございました。しかもお小遣いまで頂き恐縮です。5,6日を本当に楽しくすごしました。以前から韓国が好きでしたが、これからもハンゲルの勉強を続けたいと思います。

石川 理子： 付属小学校の 石川理子です。韓国は初めてでしたが、韓国のお家もみだし、お料理もとても美味しかったです。ありがとうございました。

朴 梨那： 付属小学校の朴です。前に韓国に行ったことがありましたが、光州ははじめてです。沢山の体験ができました。楽しかったデス。ロータリークラブがなかったら なかった事だとおみました。ありがとうございました。

西村邦雄会長：また機会を見て韓国に行って頂き日韓の友好に貢献していた



だければありがたいと思います。

東海林也令子広報担当委員：会報で百万石ロータリー賞の表彰をうけているのは足立真理子さんで名古屋の方です。訂正いたします。今回の光州訪問に私は 3 人を推薦しましたが、皆、大変感動していました。これもこちらの会員の皆様のこれまでの実績であると思っています。

食事と歓談



ニコニコBOX

¥7,000- 本年度 157,000 残高 ¥3,428,312-

西村会長 地区大会進捗状況の説明会です。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。魏幹事 皆様こんにちは。多田さん、申さんお誕生日おめでとうございます。いよいよ地区大会の本番に近づいて来ました。皆様、よろしくお祈りします。大沼会員 暑い夏もう少しです。はつらつとした毎日をお過ごし下さい。

藤間会員 今澤さん、加畑さん、石川さん、大倉さん韓国はいかがでしたか？ 多田さん、申先生おめでとございます。



幹事・委員会報告

魏賢任幹事：前に案内しました金沢みなとクラブのさとう宗之氏の東日本震災チャリティートーク&コンサートは 9/25 (日) 16:00 から ANA クラウンプラザホテルであります。切符が 20 枚あります。出席の際にお一人 1000 以上の寄付をお願いします。
また 10/2 (日) にパイロットウオーク、9/23 (金) ~ 10/2 (日) 石川県庁 19 階展望ロビーで第 4 階パイロット美術展があります。是非 ご参加下さい。



講話の時間

地区大会 進捗状況

1. 人数
 - 29日 本会議 342
 - 30日 招龍亭 81 招待 10 ほど その他 姉妹クラブ 45 ほど
 - 30日 日航大懇親会 1113 (予想.. 950~1000)
2. 今回の大会の特徴
 - オープニング
 - 韓国の RI 会長代理
 - 他地区からのお客様が多い 高崎地区安藤ガバナーや塩尻 RC も
3. 進行表 の通り
4. 今回皆様へのお知らせ
 - ・進行表、
 - ・29日の分担表 の時間と出欠の確認
 - ・今後のスケジュールの確藩
 - ・オープニングのスライド 決定



宮永満祐美総務

質疑応答

点 鐘

光州訪問の感想レポート

今澤有紀子



今回の南光州市へのホームステイは、個人旅行では決して味わうことのできない体験を沢山させていただき、忘れがたいものとなりました。
文学畑の私にとって光州市が韓国文学の隆盛を極めた土地であることは、とても興味深く、今回そのような光州市に身も心もひたす事ができ、たいへん嬉しかったです。
このように光州市に興味と理解を寄せることができたのも、ひとえに韓国語の全く分からない私にも親切に説明してくださり、ご丁寧にご案内下さったロータリークラブの皆さまのお心づかいのお蔭です。
そして、ステイ先の宋さんご一家の方々には、沢山の世話をおかけしたにもかかわらず本当に親切にいただき、とても楽しく、心温まるひとときを過ごすことができました。
最後になりましたが、南光州市ロータリークラブ、百万石ロータリークラブの皆さまには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

加畑映理子



今回はこのような素晴らしい機会を与えてくださって本当にありがとうございました。このプログラムに参加できたことを幸運に思います。
韓国旅行は今までに3回ありますが、光州へは初めて訪れました。今回の光州訪問では、今までにない経験をする事ができました。ホームステイや、観光地へ地元の方が案内してくださるといふ状況、ガイドブックでは知り得ないたくさんの美味しい物を食べることができ、また何よりも地元の同年代の子と大学の話やおしゃれ、コスメの話、芸能人の話などができてとても楽しかったです。



南光州ロータリークラブの方々には本当に優しく、とても良くしていただきました。仁川空港に迎えに来てくださり、その後からずっと案内してくださいました。私たちの希望を聞いて、色々な場所へ連れて行ってくださったり、たくさんの観光地へ案内してくださいました。一番忘れられないことは、私が有機農スンチャンコチュジャン

ンを買って帰るつもりだとお話したら、スンチャンまで連れて行ってくださり、コチュジャンをプレゼントして下さったことです。見ず知らずの私たちをこんなにも歓迎して下さるその優しさに感動しました。何もかも初めてのことで、コミュニケーションすらうまくとれるか分からなかったのが、6日間どうなることかと心配でした。けれど、最終日にはもう少しここにいたいと感じるほど居心地が良かったです。まるで親戚の家に来ているかのような心地良さでした。これは金沢百万石ロータリークラブと南光州ロータリークラブが築いてきた信頼関係によるものなのだと思います。

幼いころから韓国が好きでしたが、今回の訪問でより一層興味を持つことができました。これからも、今回出会った方々と連絡をとりあいたいと思います。次にお会いする時には韓国語でお話できるような頑張りを勉強したいと思います。

石川 理子

「韓国にホームステイして」



私のおじいちゃんの家には、韓国の方がたくさん遊びに来ます。私は幼いころから韓国のおねえさんや、おばあさんにかわいがってもらっていたので、いつか韓国に行きたいと思っていました。今回、韓国にホームステイすることができてうれしく思っています。

韓国では本当によくしていただきました。博物館や文化村などいろいろな所に行けてとても楽しかったです。

そして、韓国の料理は辛かったけれどもおいしいものばかりでした。プルコギやサゲタンなどは初めて食べたけど大好きになりました。ホストファミリーの方たちはとてもやさしくて家にいる間もとても楽しかったです。

ジュヨンとソヨンは同世代だったので仲良くなれました。私たちが日本に帰ってきたら早速メールを送って来てくれたのですが、とても上手な英語で同じ年なのにびっくりしています。

韓国にいる間はジェスチャーや片言の英語で意思の疎通ができていましたが、やっぱりもっと親しくするには言葉は大事だと思いました。これから、英語や韓国語などを勉強しているんな国の人とも話せるようになりたいと思います。そうすることが相手の国の事も理解できるし、日本の事も伝えられるとおもいます。

このような機会を与えて下さり、本当にありがとうございました。

大倉 梨那

「韓国に行って」



私は、在日韓国人なので、韓国の事は少し知っていて、韓国にも何回か行ったことがありました。しかし、ソウルなどの有名な所しか行ったことがなかったので光州に行くことができてとてもうれしく思っています。

光州では歴史的なものが展示されている博物館や今でも人が住んでいる民俗村や昔の偉いお坊さんのお墓などいろいろな所に行き、とても勉強になったので良かったです。コチュジャン村にもいき、大きなかめがたくさんあり日本の味噌のようなものもありました。家でコチュジャンを使うことがあるのですがこんな風で作っているのかと驚きました。

我が家ではよく韓国料理を食べるのですが、本場韓国で食べる韓国料理はやはりとても美味しかったです。とくに気に入ったのは参鶏湯です。

とてもうれしかったのは、ホストファミリーの六年生のジュヨンと四年生のソヨンと、とても仲良くなれたことです。日本に帰った後も何度かメールが届き、私も頑張ってお返事で返信しました。もっと仲良くなるためにも英語や韓国語を勉強したいです。

このような経験をさせていただいた方々に、感謝しています。ありがとうございました カムサハムニダ

地区便り GSE 壮行会 2011.9.3 (土) 19:00 金沢都ホテル 5F 能登の間



中川可能作チームリーダー (パストガバナー)
河北 浩一郎 (金沢 RC) 39 オエンジニア

佐藤 春夫（富山）40 オエンジニア

能村 朋子（小松）薬剤師

浦野 裕子（高岡西）教師 の皆さん

9/5 小松発 成田---トロント ポートセバン エリオットレイク エーモス カプスケーシング ノースベイ
ムスコカ（地区大会） トロント ニューヨーク観光--- 成田 小松 10/7

9月15日の例会卓話について

～福島原発事故と放射能汚染～

今回、低レベル放射線研究の第一人者の山本政儀金沢大学教授に「正しく恐れる放射線被曝」と題してご講演して頂きます。難しい原子物理学をできるだけやさしい言葉でお話しして頂けるようお願いしてあります。将来を担う子供達の内部被曝についても対処方法を教えて頂けると思います。せっかくの機会ですので、ご家族、友人、知人などお誘い合わせの上ご出席ください。

日時・場所 2011年9月15日（木）19:00～20:45 ホテル日航金沢3F 『孔雀の間』
19:30～20:30 卓話 山本政儀金沢大学教授 テーマ「正しく恐れる放射線被曝」
20:45 終了

会 費 会員 無料 御同伴者 3,000円

申込み〆切 9月 8日（木）

※ 放射能についての質問などありましたら、是非下記までお寄せ下さい。 村田祐一会員 FAX
076-267-9338 E-mail yumurata@kma.jp※ 食事の準備がありますので、出欠の返信を必ずお願いします。

「正しく恐れる放射線被曝」 山本政儀金沢大学教授 について

村田祐一

はじめに：寺田寅彦氏の「ものを恐れなさ過ぎたり、恐れすぎたりするのはやさしいが、正當に恐れるのは難しい」の言葉にもありますように風評に惑わされないように山本政儀教授のお話を聞く機会を設けました。9月15日の例会には知人友人をお誘いの上沢山の参加をお待ちしています。

以下は質問内容です。

1) 放射線の基礎知識

アルファ、ベータ、ガンマ、中性子線などの簡単な解説。食べるベクレルと浴びるシーベルトについての解説（内部被曝では何ベクレルが何シーベルト/時間に相当する？など）。

放射線はどのように生物を傷害するのか？

2) 核種（セシウム、ヨウ素、ストロンチウム、プルトニウムなど）と上記放射線との関係、例えばセシウムはベータ線とガンマ線を出す？

そのほか各核種の半減期、生物的半減期、など。

3) 福島原発から放出されたのはどの核種なのか。今後、問題の多い核種はどれどれか？

4) 現在の汚染状況と今後の問題について

汚染地域と広がり：陸上の作物と海産物に与える汚染について、終息の目安は？

5) 過去の放射線汚染とその被曝被害について：

核実験、広島長崎の原爆（特に晩発性健康被害について）、チェルノブイリなどと今後の福島では？との比較。

6) 外部被曝と内部被曝について：

起こってしまった放射性物質のばら撒きにこれから長期間つきあっているかなくてはいけません。そのために内部被曝（食物や吸入による）の健康被害を最小限にするための知恵は？

6-1) 日々の食物の放射線量は簡易放射線（ガンマ線？）測定器（この10月に1万円少々機器が発売予定と聞くが）でどの程度測れるものなのか？測れないのか？

福島原発ではガンマ線以外ではアルファ、ベータ線の内部被曝を起こす核種では 度何がばら撒かれたのでしょうか？

6-2) チェルノブイリの後、ドイツなどでは食品にどの程度放射性物質が含まれているかが表示され、それを目安に購入し、大人、子供とに分けて摂取されたと聞きますが、どの程度からは危険度が増すのかの目安（少ないに越したことはないのですが、年間何ベクレルの摂取ではどの程度の健康被害が予想される）があればご教授下さい。発育途中の子供たちは大人と違い少量でも内部被曝が将来のがんなどの危険性を増すと指摘されています。一方、人間の体にはカリウム40が約3700ベクレル含まれているとの事ですが、これらを考慮すると、どの程度までは無視できる？できないのか？ご教授ください。

6-3) 被曝により生じた活性酸素などからの害に抗酸化作用薬はどの程有効なのか？

例えば：マウス実験ではビタミンCを大量に投与した後に放射線を浴びせると致死率が半減する実験結果があるのですが。

7) 伊達市、福島市に身内の方がいたと仮定すると、特に子供たちの将来を思い、先生はどのようなアドバイスをされるのか？お話し下さい。